

前期前半にたくさんのお話を学びました。



今日、7月19日で前期前半が終了しました。201名の子どもたちは、学校や地域で、それぞれたくさんのお話を学んできました。その学びの一つ一つが、子どもたちの心身を成長させています。 **夏休み前集会**

夏休み前集会では、児童を代表して4名の子どもたちが、前期前半に頑張ったことや思い出、夏休みにやりたいこと、前期後半にやり遂

学校のひまわり げたいこと等を発表してくれました。子どもたちみんなが、楽しい夏休みを過ごして8月27日(火)に元気に登校してくれることを心から願います。



横島の歴史を学びました。 6年生総合学習「玉名の歴史をひもとこう」



6年生は、総合的な学習「玉名の歴史をひもとこう」で、6月に横島まちづくり委員会の方々をゲストティーチャーにお招きして、地元の横島の干拓の歴史を学びました。この学習は、横島小の子どもたちにとってとても大切な学習です。自分たちが生活している町が、どうやってできてきたのか、先祖や先達たちが、どんな願いを持って暮らしてきたのかを学ぶことは、自分の生き方や将来について考え、夢や希望を持ち、これからどのように生きていくのかを、一人ひとりの子どもたちが持つことを育むと考えます。教室やフィールドワークでの、まちづくり委員会の方々のお話を熱心に聞いたり、メモを取ったりしながら学習する6年生の姿に、生きる力を学んでいることを実感しました。暑さ厳しい中で、子どもたちへ講話していただいた町づくり委員会の方々には心から感謝いたします。



まちづくり委員会の皆様

1年生は、横島小の広いプールで初めての水泳学習をしました。保育園や幼稚園のプールとは違う広いプールで水遊びをしながら学習していきます。水中を動き回ったり、潜ったり、浮いたりしながら身体を通して水の中で心地よさを楽しむ運動をします。そして、水と友達になり、学年が上がるにつけて泳ぐことができるように指導していきます。それは、子どもたちの心身の健康と水難事故から命を守る力を育むとても大切な学習です。

1年生の水泳学習



横島小の1年生は、準備体操からシャワー、水遊びを繰り返し学習してきました。みんな楽しみながら水泳の学習をしました。



横島支所の見学

3年生から、社会科の学習が始まります。年間を通して、横島町と玉名市について学ぶことで、町や市の地形や施設、働く人々のことを調べ学習して、自分たちのくらしとの関わりを知り、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養うことを目標としています。前期前半は、町や市の様子を地形や施設、地図、「店ではたらく人と仕事」の学習をしました。マルエイ見学では、300円を持参して、家族から頼まれた買い物学習をしました。

2年生は、生活科で「町たんけん」の学習をしています。校区にあるさまざまな場所を訪問したり、利用したりする活動を通して、地域にある施設等と自分との関わりを見つけ、地域には、様々な施設等があり、様々な仕事をしている人がいることに気づき、地域の施設等や人々に親しみを持ち、その利用方法や人々との接し方、安全に気を付けて生活することを学びます。

スーパーマルエイ見学



4年生は、年間を通して福祉について学習をしています。前期前半では、特にシルバー



オリンピックに参加しました。玉名市社会福祉協議会に協力していただいて、聴覚や視覚、身体障がいについて、当事者の方々にゲストティーチャーとして来校していただき学習したり、高齢者の身体動作について疑似体験したりしました。また、日頃お世話になっている横島町老人会の方々が主催されるシルバーオリンピックにも参加して、各地区のチームに入ってペタリングを楽しみ、交流を深める

シルバーオリンピックペタリング ことができました。参加賞のプレゼンともいただきました。

5年生は、総合学習で「玉名ブランド」を学習しました。「玉名ブランド」蘇鉄園芸さん講話

玉名地域の特産物と自分たちの生活との関わりを調べ、その特産物を作っている人びとから、直接聞き取り学習をすることで、人びとの考えや思いを知り、5年生が地域の特産物を紹介する壁新聞を作りました。地元横島でトマトジュースやジャムを生産されている蘇鉄園芸さんや横島漁協の木山さんからは、有明海の海苔づくり、天水の物語ジャパンさんからは、玉名ラーメンをお土産等にして販売しておられること、水元オレンジガーデンさんからは、天水の特産物であるみかんづくりや地形を生かした産業を展開されているお話を聞きました。来校していただき、実際の商品やその製造過程、そして、起業する熱い思いを聞くことができました。玉名の特産物を熱い思いと誇りを持って作っておられる皆さんのお話は、子どもたちに夢を持たせてくれる学びでした。地域のおとなたちが、生き生きと、自身の仕事に愛と誇りを持って従事しておられる姿は、子どもたちに希望と展望を持たせてくれると考えます。まさに「玉名ブランド」を通したキャリア教育です。

